

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要

○臼井地区

臼井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を沼と河川に囲まれている。

地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の臼井氏が開発領主として臼井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場臼井として賑わった。

昭和53年には土地区画整理事業施行地区内に京成臼井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集積した地区が形成され、臼井地区の核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、「臼井ふるさとにぎわい祭り」や「佐倉チューリップ・フェスタ」などのイベントが開かれている。臼井公民館に併設されている佐倉市民音楽ホールでは、そのすばらしい響きで定評のあるホールの特性を生かし、クラシックを中心とした国内外の著名なアーティストのコンサートや演劇などの他、様々なイベントで市民のみならず、市外からのお客様を楽しませている。

○千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市（当時四街道町）から編入した5地区から成っている。

大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発（染井野）に伴い、公園が整備され、小中学校が相次いで開校するなど、公共施設も充実している。

地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティ活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

臼井・千代田地区のデータ

【令和5年3月末現在】

○臼井・千代田地区：面積 約18.6km²（佐倉市：面積 103.69km²）

○臼井・千代田地区：住基人口 40,059人（佐倉市：住基人口 171,037人）

○臼井・千代田地区：人口密度 2,153人/km²（佐倉市：人口密度 1,649人/km²）

1. 公民館運営計画

新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

運営方針

地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりを目指した事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を援助することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心的な役割を果たす施設となるように努める。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- より多くの市民に親しまれ活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。
- 複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮させるよう努める。

施設利用

開館日・開館時間

①月・火・木・日曜日、祝日 9時～17時

②水・金・土曜日 9時～21時

※夜間の利用予約が無い場合は17時で閉館

（図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9時～17時に開館する。なお、月曜日、第1火曜日が祝日に当たる場合は開館し、翌日以降の平日に休館する。）

休館日 第2・第4月曜日、年末年始12月28日～1月4日

利用区分 1時間単位（9時～21時）

※利用の受付は原則として、利用日の2か月前の月の2日（1月のみ6日）の利用抽選会から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の利用は利用日の前々月末日から受け付ける。

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用件数 (件)	2,394	2,072	753	1,547	1,866
利用人数 (人)	41,159	36,492	7,095	15,596	21,708
開館日数 (日)	332	309	229	331	330

※市内公民館の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応
令和 4 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 1 0 月 3 1 日・・・一部利用制限付き

令和 4 年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
集会室	3,224	1,679	52.1%
学習室	3,224	1,462	45.3%
創作室	3,224	1,434	44.5%
展示室	3,224	1,609	49.9%
和室	3,224	875	27.1%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	BOOK&PARK (公園ライブラリー)	幼児～成人 30人	4/23 43人 7/30 31人 8/13 中止	誰もが気軽に利用する公園に絵本や図鑑を展示し、子供たち向けに絵本の読み聞かせや、公園にある草花を図鑑で調べるワークショップを行い本の世界に親しんだ。
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 15人	4月～3月 6回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。
青少年教育	水辺観察会 「こども水辺探検隊」	小学校 4～6年生 20人	10/ 8 4人	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉え、自然を大切にする心を養った。(生活環境課共催事業)
	バックステージ・ツアー	小学生と保護者 3組	8/ 4 3組 7人	音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会を支えている音響設備・照明設備の操作などを体験し、舞台運営・管理の仕事に対する理解を深めた。
	星空観測教室	小学生 15人	8/10 41人	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで、星空の世界に親しんでもらうことが出来た。(草ぶえの丘共催事業)
	小6科学実験室	小学校6年生 10人	8/11 9人	学校ではなかなか行わない実験や工作作業を通して「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」「屈折」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について学習した。
成人教育	佐倉学入門講座 「佐倉の道の歴史 —古代・中世編—」	成人 45人	11/20 44人	『風媒花』最新号巻頭の「佐倉の道の歴史」執筆者に講師を依頼、記事をベースにした講演だった。また、土地柄に合わせ印旛沼の水運についてもお話いただいた。
	佐倉学専門講座 ①「成田山道標を読み解く」 ②「製造100年 佐倉のSLハチロクの保存に関わって」	成人 各45人	①11/ 3 43人 ②11/12 15人	上記と同様に『風媒花』執筆者であり、それぞれ成田街道・鉄道について調査や研究をしている市民講師から学んだ。記事内容をより深く知る機会となった。
成人教育	ちょっといいとこ見て歩き ①「白井城主ゆかりの寺を訪ねて」 ②「佐倉の古道をたどる」	成人 各15人	①10/20 14人 ②11/28 13人	①は白井地区隣接の羽鳥の浄光寺を白井城主との縁を基に訪ねた。 ②は市内に残る古道「古東海道香取路」を訪ね、『風媒花』執筆者の案内で学んだ。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
コミュニティ	コミュニティ カレッジさくら	18歳以上 30人	1年次 14講座 3人 2学次 14講座 6人	5月～2月の金又は土曜、月2日程度。14日間実施 1年次：基礎講座 活力ある地域社会とするため、地域課題の発掘や、多種多様な人々が集う場での合意形成能力を培うと共に、家庭・家族との地域的役割、乳幼児や小中学生を取り巻く社会環境や課題等について学んだ。 2年次：実践講座 地域で主体的に課題解決に向けた実践活動を行うため、地域の各種資源(人材等)を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについて学んだ。
団体育成	白井地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会 5団体	4/17 4団体	単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換を行った。 4/17 白井地区子ども会育成会連絡協議会総会
広報・展示活動	白井公民館だより	白井・千代田地区	年1回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	まちづくり資料室の展示	小学生～成人	通年	白井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。来室者が特定できないため、当面の間封鎖する。
	サークル展示 活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与した。

1. 家庭教育事業

BOOK & PARK (公園ライブラリー)

①開設趣旨 誰もが気軽に利用する公園に絵本や図鑑を展示し、子供たち向けに絵本の読み聞かせや、公園にある草花を図鑑で調べるワークショップを行う。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。

②募集対象 幼児～成人 30人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	4月23日(土) 10:00～16:00	①「図鑑ライブラリー」～身近なお宝、発見！ ②「えほんパーク～季節の絵本やわらべ歌の紹介」	「漂流する図鑑ライブラリー」 実施者 読書推進の活動者
2	7月30日(土) 10:00～16:00		
3	8月13日(土) 荒天により中止		

④講座を終えて 地区内にある七井戸公園を会場に開催される「染井野ファーマーズマーケット」に合わせて実施した。屋外開催の図書ワークショップとして、親子連れや図書館を利用する機会が少ない層へもアピールすることができたと思われる。

ストリートオルガンコンサート

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 青少年教育事業

水辺観察会 「こども水辺探検隊」

①開設趣旨 市内の水辺環境について、野外観察を実施することで、子どもたちが自然に親しみ自然を大切にする心を養うとともに、自然環境の重要性を認識してもらう（生活環境課共催事業）。

②募集対象 小学校4～6年生 20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月 8日（土） 10：00～12：00	・畔田谷津の魚類等採集観察	（財）千葉県環境財団職員

④講座を終えて 畔田谷津では生き物の捕獲や観察を行い、自然環境等を考えるきっかけとなった。また、自然を大切にする心を養うことにつながる感受性を育む効果もあったと思われる。

バックステージ・ツアー

①開設趣旨 市民音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会などの舞台運営に欠かせない音響、照明の操作などを体験し、舞台に関わる仕事に対する理解を深める。（佐倉市民音楽ホール共催事業）

②募集対象 小学生と保護者 3組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月 4日（木） 10：00～12：00	前半は、音楽ホールの施設を見学し、後半は、実際にホール・スタッフの仕事（コンサート開始の流れ）を体験してもらう。	市民音楽ホール職員

④講座を終えて この講座は、音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏にスポットを当て、奈落などのエリアを見学するとともに、ステージ「ひのき舞台」を陰で支える音響・照明などの裏方作業を体験し、「様々な役割が組織的かつ統一的に関わりあって完成する総合芸術」を担う仕事への理解を深めた。市民音楽ホールと併設されている臼井公民館ならではの講座。

星空観測教室

①開設趣旨 夜空を見上げ、星や星座を探すことを通して、星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き上げることを目的とする（佐倉草ぶえの丘共催事業）。

②募集対象 小学生 15人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月10日（水） 19：00～20：30	夏の星空についての解説と望遠鏡で月や惑星の観測をする。	佐倉市役所職員

④講座を終えて この講座では、季節の星座の見つけ方を紹介し、天体望遠鏡で惑星の観測を行った。月のクレーターを観ることができて感動しているようだった。

小6 理科実験室

①開設趣旨 「子どもの理科離れ」が叫ばれるなか、学校ではなかなか行わない種類の実験や簡単な工作作業を通して理科科学に興味をもってもらい、また、中学校理科学習への関心を深めることを目的とする。

②募集対象 小学校6年生 10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月11日（木） 9：30～12：00	エンピツを倒さず抜こう！ 本当に見てる？ 雲をつくろう！ あなたもこれで超能力者！ 遠くに転がした缶が… 理科に関するお話アレコレ	理科マスター 根本 栄治

④講座を終えて 「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」など、中学校で学習する理科科学の原理・法則について様々な実験を通して学習した。次年度以降も小学6年生を対象に継続して実施したいと考えている講座である。

3. 成人教育事業

佐倉学入門講座 「佐倉の道の歴史 ー古代・中世編ー」

①開設趣旨 佐倉市域には古くからの道が交差し、多くの人やモノが行き交っていた。「専門講座」とあわせて、地域の発展を支えてきた道と交通について知るための講座を実施した。

②募集対象 成人 45人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月20日（日） 14:00～16:00	講師は『風媒花』35号「佐倉の道の歴史」執筆者。記事を下地にしつつ、古代・中世の道と武士団の動向を読み解いた。土地柄に合わせ印旛沼の水運にも言及された。	佐倉市文化財審議会 副委員長 遠山 成一

④講座を終えて 中世、臼井の地は水陸交通の要衝の地であった。このため当時の下総における武士団の動向や戦乱などは重大事であり、この地の存亡に大きな影響を及ぼすこととなった。水陸交通の理解に合わせて、中世の政治的背景とその影響を考察することは興味深い反面なじみが薄い受講者もいたようで、専門的で多少難しさが感じられ事前・事後の学習を促す内容であったように思う。

佐倉学専門講座 ①「成田山道標を読み解く」

②「製造100年 佐倉のSLハチロクの保存に関わって」

①開設趣旨 佐倉市域には古くからの道が交差し、多くの人やモノが行き交っていた。「入門講座」とあわせて、地域の発展を支えてきた道（成田街道）と交通（鉄道）について知るための講座を実施した。

②募集対象 成人 各45人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月 3日（木） 14:00～16:00	『風媒花』執筆者であり、それぞれ成田街道・鉄道について調査研究している市民講師から学んだ。記事内容をより深く知る機会となった。	佐倉道を歩く会 川口 恭一
2	11月12日（土） 14:00～16:00		佐倉市蒸気機関車 保存会 堀江 悦郎

④講座を終えて 「成田山道標を読み解く」は、志津公民館佐倉学講座から展開した、佐倉道を歩く会の活動が基になっている。同会は地域の歴史について知識を深めるとともに市民に対して啓蒙を図る活動を行う。今回は破損道標を修復する過程で発見した設置時の番付から、岩田長兵衛と彼が建立した一連の道標の配置を探る過程が披露された。未知を探し求める姿勢と内容は好評で、受講者の満足度も高かった。

「佐倉のSLハチロクの保存に関わって」は、元国鉄マン講師による機関車運転実務等を通じての体験談は大変貴重で、参加した鉄道ファンにはたまらない“濃い”内容だった。この層への事前周知が不足したためか定員を割り込んだことを振り返り、今後の事業募集に活かしたい。

ちょっといいとこ見て歩き ①「臼井城主ゆかりの寺を訪ねて」

②「佐倉の古道をたどる」

①開設趣旨 佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。

②募集対象 成人 各15人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月20日（木） 9：45～12：00	臼井地区隣接の羽鳥・浄光寺を臼井城主との縁を基に訪ねた。	臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会 森 秀夫
2	11月28日（月） 12：45～16：00	市内に残る古道「古東海道 香取路」を訪ね、『風媒花』執筆者の案内で学んだ。	佐倉市文化財審議会 副委員長 遠山 成一

④講座を終えて 「臼井城主ゆかりの寺を訪ねて」では、臼井城主6代興胤の長男＝後の道庵曾頭禅師大和尚を生んだ背景と中世の交通の要衝の地にあった臼井氏の経済的な豊さのみならず、漢詩や和歌など五山文学とのつながりを通じた学問的な豊さにも触れながら道庵が幼少期を過ごした羽鳥の浄光寺を訪ねる興味深いものとなった。

「佐倉の古道をたどる」では、明治期に作成された古地図と現在の地図を見比べながら往時の姿に思いをはせながら古道を歩くことに参加者の多くが満足された。古地図では主要な通りとして記されているが現在の地図上ではかろうじて線が引かれ、現地は踏み跡も僅かなところもあり、現地を熟知した講師の同行が必須となる講座である。

4. コミュニティ事業

「コミュニティ事業」は、自らの居住地での人間関係を見直し、地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に参加する人材の育成を図るため開設する。

市民協働の取り組みの一つとして、学習者一人ひとりの持つ、技術・知識・能力を高め、次世代に継承してもらうだけではなく、地域リーダーとして多種多様な取り組みを、佐倉の様々な地域において実践いただくことにより、社会の人と人との絆を深め、お互いを支え合う地域社会の形成を目指す。

『コミュニティカレッジさくら（2年制）』

- ・1年次：基礎講座

活力ある地域社会とするため、地域課題の発掘や、多種多様な人々が集う場での合意形成能力を培うと共に、家庭・家族との地域的役割、乳幼児や小中学生を取り巻く社会環境や課題等について学ぶ。

- ・2年次：実践講座

地域で主体的に課題解決に向けた実践活動を行うため、地域の各種資源（人材等）を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについて学ぶ。

コミュニティカレッジさくら

○特色

- ・地域で共に生活し、支え合い、地域づくりに参加する地域人材の育成を図るための学習の場。学んだ成果を生かし、地域の様々な場面で多種多様な活動を実施し、元気で住み良い、活力ある佐倉市の地域づくりやまちおこしに貢献することを期待する。

○概要

- ・受講資格 : 佐倉市内在住・在勤の18歳以上の方
設置目的に共感と賛同をし、2年間通学できる方
- ・定員 : 30人
- ・費用 : 無料（資料代等実費徴収）
- ・開催日時 : 5月～2月の金曜または土曜 おおむね月2日程度 18日実施予定
講義時間 午前10時～12時 午後1時～3時

令和4年度 コミュニカレッジさくら 第1学年 基礎講座 学習カリキュラム

学習時間		10:00 ~ 12:00	
回	月日(曜日)	テーマ	講師
1	5月21日(土)	○入学式 ○記念講演「ちばを知ろう -千葉再発見-」	学長(佐倉市長) 千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一
2	6月24日(金)	○身近な人権 ~ひとを人として認める地域とは?~	元千葉敬愛短期大学教授 松本 峰雄
3	7月 1日(金)	【13:00~15:00に実施】 ○よりよく「聴く」ことへの「責任」 ~守秘義務と個人情報の扱い・傾聴技術の習得~	千葉敬愛短期大学教授 大野 雄子
4	8月 5日(金)	○よりよいコミュニケーションとは ~グループエンカウンター体験~	千葉敬愛短期大学教授 吉村 真理子
5	8月19日(金)	○異年齢社会の構造と課題 ~小・中学生が抱えているもの~	元千葉敬愛短期大学教授 鈴木 健一
6	8月26日(金)	○地域のリーダーになるために ~地域の人の意見をまとめるには~	千葉敬愛短期大学准教授 清水 一巳
7	9月16日(金)	○地域課題の発掘 ~市の計画から見る地域課題~	企画政策課
8	10月21日(金)	○地域課題の発掘 ~各分野における地域課題①~ ・商工業・農業・防犯・防災	佐倉市担当課職員
9	10月28日(金)	○地域課題の発掘 ~各分野における地域課題②~ 子育て・福祉(全般、高齢者対策)	佐倉市担当課職員
10	11月18日(金)	○地域課題の発掘 ~他市の実践より~ コミュニティビジネス NPO活動	NPOクラブ 代表理事 牧野 昌子
11	11月25日(金)	○地域課題の発掘 ~実践現場より~ 福祉ボランティアの活動	社会福祉協議会
12	12月16日(金)	○家庭・家族と地域の社会的役割 ~青少年を取り巻く現代社会の環境~	千葉敬愛短期大学教授 新田 司
13	1月27日(金)	○現地見学会(香取市) ~他市町における先進的な取り組み~	コーディネーター 事務局
14	2月18日(土)	○2学年研究発表会を通して【1・2年合同】 ~2年生の研究発表をもとに考える~	コーディネーター 事務局
15 ~ 18	9月~2月 (各班の計画による)	○自主学習	コーディネーター 事務局

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則として半日のカリキュラムに短縮して実施しました。

令和4年度 コミュニティカレッジさくら 第2学年 実践講座 学習カリキュラム

学習時間		10:00 ~ 12:00	
回	月日(曜日)	テーマ	講師
1	6月 4日(土)	○コミュニティについて 身近な地域のコミュニティとは 身近なコミュニティ施設：学校・自治会館・寺等 身近なコミュニティ：自治会・NPO等の各種団体	千葉大学 大学院教授 清水 洋行
2	7月 2日(土)	【13:00~15:00に実施】 ○コミュニティについて 地方分権時代の佐倉の課題	千葉大学 大学院教授 清水 洋行
3	7月 9日(土)	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで子育て支援実践例～	千葉敬愛短期大学教授 吉村 真理子 子育て支援センター 児童センター
4	7月23日(土)	○地域活動を行うために NPO法人の設立について	NPOクラブ代表理事 牧野 昌子
5	8月27日(土)	○コミュニティについて 地域住民が手を取り合う事例	関東学院大学准教授 小山 弘美
6	9月 3日(土)	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで民生委員・児童委員～	民生委員・児童委員協議会 社会福祉協議会
7	9月10日(土)	○地域の様々な実践 ～自治会・町内会の状況～	自治人権推進課
8	10月1日(土)	○地域活動を行うために 市民協働型事業等について	自治人権推進課
9	10月22日(土)	○福祉施設(佐倉白翠園)での体験実習	コーディネーター 事務局
10	11月5日(土)	【13:00~15:00に実施】 ○地域の様々な実践 ～他市町における先進的な取り組み～	松戸市常盤平団地地区社協 会長 大嶋 愛子
11	12月3日(土)	○地域の課題を考える ～認知症の課題をもとに～	高齢者福祉課
12	12月10日(土)	○地域の様々な実践 ～防災・安全～ 自主防災など	危機管理課
13	1月28日(土)	○地域の課題を考える ～青少年を取り巻く環境と課題～ 社会背景を考えよう	淑徳大学短期大学部教授 佐藤 まゆみ
14	2月18日(土)	○研究発表【1・2年合同】 ～2年生卒業発表会を通して～ ○修了式	コーディネーター 事務局
15 ～ 18	9月～2月 (各班の計画による)	○自主学習	コーディネーター 事務局

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則として半日のカリキュラムに短縮して実施しました。

5. 団体育成事業

臼井地区子ども会育成会連絡協議会

①開設趣旨 臼井地区の単位子ども会の発展を願い、関係機関団体との連携を図りながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行う。

②対象団体 5団体

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	参加者
1	4月17日（日）	臼井地区子ども会育成会連絡協議会総会	10人

6. 広報・展示事業

臼井公民館だより

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため発行見合わせ

まちづくり資料室の展示

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉鎖

サークル展示活動支援

- ①趣旨 臼井公民館展示室は、市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供されている。また、通常の学習にも多目的利用されている。
- ②対象 市内で活動実績のある団体を優先する。
- ③使用について 予約受付は使用月の6ヶ月前の初日（1月のみ5日）。使用期間は1団体につき、火曜日から日曜日までの6日間を原則とする。
- ④展示活動団体数 16団体（令和4年度）
- ⑤観覧者数 4,991人（令和4年度）
- ⑥使用料 1時間あたり240円（市外団体の場合480円）

令和4年度開催展示会一覧

※ 入場者数は主催者届出による

番号	行事	主催者 (ジャンル)	期日	入場者数 (人)
1	第30回 書を板に彫る「刻字」展	佐倉刻字愛好会 (刻字)	4/12～ 4/17	144
2	第30回 杉の子水彩画展	杉の子(絵画)	6/14～ 6/19	407
3	第21回 アビロン絵画展	水彩画グループ AVIRON(絵画)	7/4～ 7/9	514
4	「戦争からまなぶ非 戦への導き」	佐倉平和のつど い	7/28～ 8/8	387
5	翔第31回作品展	翔(絵画)	8/30～ 9/4	142
6	市高連 作品展	佐倉市高齢者ク ラブ連合会 (絵画・工芸)	9/6～ 9/9	270
7	第14回 吐夢展	吐夢の会(絵画)	9/13～ 9/18	334
8	葦の会展覧会	葦の会(絵画)	9/27～10/2	548
9	市民文化祭 手工芸展	佐倉市手工芸連 盟(手工芸)	10/5～10/9	389
10	市民文化祭 皐月及び山野草展示 会	佐倉皐月会(盆 裁)	10/6～10/9	530
11	市民文化祭 写真展	佐倉写真連盟(写 真)	10/18～10/23	365
12	第6回 絵画サークル「創」展	絵画サークル 「創」(絵画)	11/1～11/6	301
13	しづ美術サークル 作品展	しづ美術サーク ル(絵画)	11/21～11/26	210
14	白蝶会展	白蝶会(絵画)	11/29～12/2	132
15	こども教室作品展	いけばなサーク ルひまわり (華道)	1/28～ 1/29	114
16	4人展	サークルゴール ド(絵画)	3/28～ 4/2	204
計		16団体		4,991

7. 図書事業

○開室日・開室時間	火（第1火曜日を除く）～日曜日 9：00～17：00
○休 室 日	月曜日・第1火曜日・年末年始（12月28日～1月4日）・特別整理期間（月曜・第1火曜日が祝日の場合は次の平日）
○貸 出 方 法	登録制で貸出券による。1回につき1人10冊まで15日間貸出する。
○蔵 書 数	<ul style="list-style-type: none"> ・一般図書 26,966冊 ・郷土資料 1,851冊 （音楽関係図書を含む） ・その他 29冊 ・児童図書 12,610冊 ・楽譜 4,280冊 ・洋書 60冊 ・参考図書 616冊 蔵書冊数 46,412冊（令和5年3月末現在） ・雑誌 22誌 ・新聞（朝刊） 7紙

○月別図書室利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数 (人)	4,111	3,929	3,963	4,023	3,981	3,957	4,020	3,963	3,584	3,790	2,100	4,308	45,729
貸出 冊数 (冊)	12,657	12,412	12,414	12,829	12,529	12,113	12,315	12,018	11,501	11,721	7,135	12,879	142,523
開館 日数 (日)	25	25	25	24	23	24	25	25	22	23	11	26	278

※臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書その他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を目指している。

※図書館システム更新のため、2月13日から2月28日まで臨時休館